

# 第6講 家庭で取り組む地震対策

## 家族防災会議を開こう

地震は突然襲ってきます。被害を最小限にするには、日ごろの準備が大切です。月に一度は家族みんなが集まって、家庭での防災や、地震が起きたときの対応・地震から身を守る方法について話し合っておきましょう。



### 家族防災会議のチェックポイント

1. 家族一人ひとりの役割分担を確認しよう。
2. 家具などの安全な配置と転倒防止対策を施そう。
3. 屋外や家屋そのものの危険箇所をチェックしよう。
4. 非常持出品の有効期限などをチェックし、必要なものは入れ替えよう。
5. 家の近くの学校や公園など、災害時の避難場所を確認しよう。
6. 遠くの親戚を連絡ポイントにする、またはNTT災害用伝言ダイヤル「171」を利用するなど、災害時の連絡方法を確認しよう。

## 家の中の危険をなくそう

### [落下・転倒防止対策]

テレビは低いところに置く。また、棚やタンスの上に重い物を置かない。

本棚やロッカーなどの収納物は、軽いものを上に、重いものを下に置く。

本棚や食器棚・タンスなどの家具は、壁や柱にぴったりつけて置き、L型金具などで柱などに固定して転倒を防止する。

### [火災防止対策]

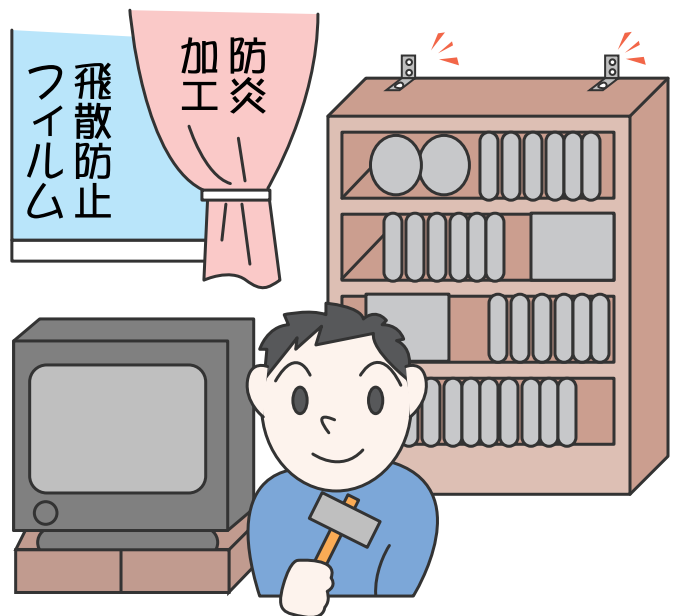
暖房機具の対震自動消火装置の作動状況を定期点検する。

火元のまわりは整理整頓し、カーテンはなるべく防災加工のものを使う。

### [身の安全対策]

寝室や子供部屋・老人の部屋には大きな家具を置かない。

窓や戸棚のガラスには飛散防止フィルムを貼る。



# 非常持出品を準備しよう

一次持出品は、地震が発生して避難するときに、まず持ち出すものです。家族一人ひとりの体格や体力に合わせて(成人男子で15kg、女子で10kgが目安)、また家族が離ればなれになったときに備えて、各々のリュックサックに分けて入れるようにしましょう。

二次持出品は、被災してから復旧するまでの間、自足できるようにするものです。家族3日分を目安に準備しておきましょう。

家族構成などにより、とくに必要なものがある場合はつけ加えておきましょう。

赤ちゃんやお年寄がいる家庭では、とくに注意が必要じゃ。



## 一次持出品

### 貴重品



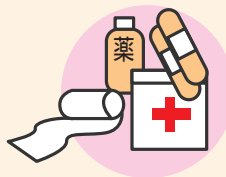
現金・権利証書・預貯金通帳・免許証・健康保険証など。

### 非常食品



カンパン・缶詰などの火を通さなくても食べられるもの、ミネラルウォーターなど。

### 応急医薬品



絆創膏・傷薬・包帯・胃腸薬・鎮痛剤など。

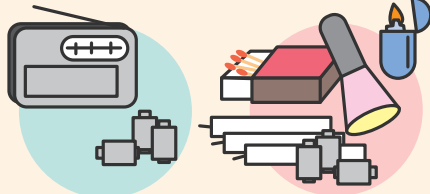
### 衣類



下着・上着の他に、タオルなども準備する。

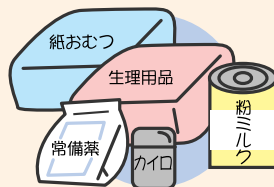
### ラジオ

予備の電池は多めに用意する。



### 照明器具

懐中電灯・ロウソク・マッチ・ライターなど。懐中電灯は1人に1個づつ。予備の電池も忘れずに。



### その他

常備茶・生理用品・カイロなど。赤ちゃんがいる場合は、粉ミルクや紙おむつも必要。

## 二次持出品

### 食料品



米・缶詰・レトルト食品・調味料のほかに、食器類や調理器具も準備する。缶切り・栓抜きも忘れずに。

### 水



飲料水は1人1日3リットルが目安。煮沸してから飲むよう注意が必要。生活用水は、風呂や洗濯機に貯水しておく。

### 燃料



卓上コンロや固形燃料など。卓上コンロのガスボンベは十分なストックが必要。

## 家の外の危険をなくそう

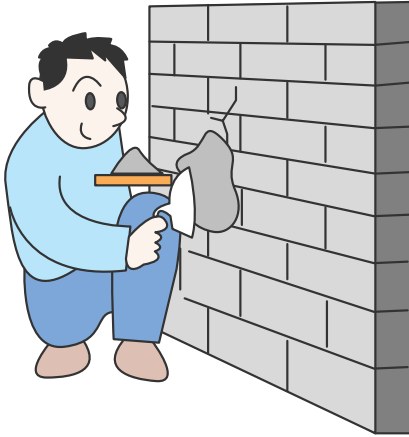
プロパンガスのボンベは鎖でしっかり固定しておく。

ブロック塀や石垣のくずれは補強しておく。

ブロック塀で、土中に30cm以上の基礎部分がないものや、鉄筋が入っていないものは危険です

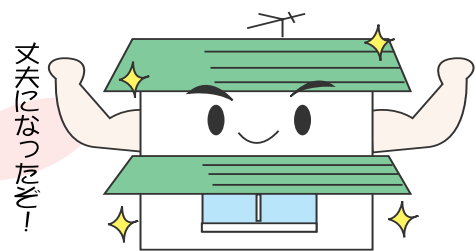
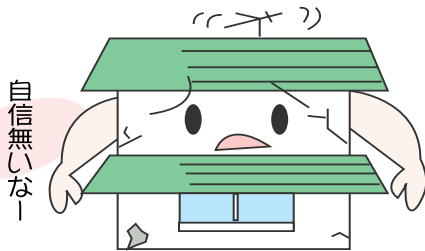
不安定な屋根上のアンテナや、屋根瓦は補強しておく。

ベランダの植木鉢などを整理整頓し、落下の恐れがある場所に置かない。



## 補強・改修で地震に強い家にしよう

わが家は地震に対してどれくらい強いのか、自己診断と耐震補強を!



**しっかりした頑丈な基礎に取り替えよう**

玉石基礎などの場合は、鉄筋コンクリート造の布基礎に替え、土台にアンカーボルトで締めつけます。

**金物でしっかり固定しよう**

土台・柱・はり・筋かいなどの接合部は、金物などを使って堅固にします。

**腐食した箇所を修繕しよう**

腐ったり、シロアリに食われた部材は取り替え、柱は根継ぎします。

**丈夫な壁を増やそう**

筋かいを入れたり、構造用合板を張って強い壁を増やします。また、開口部を減らして壁の量を増やし、つりあいのよい配置にします。

耐震診断や耐震補強に関するご相談は、  
京都府土木建築部建築指導課 [ TEL 075(414)5346 ] または、京都府各土木事務所建築担当課 まで!!